

社会を変革する **I T イノベータ**





Social Innovation Generator

# 会社説明資料

株式会社 S I G  
証券コード:4386

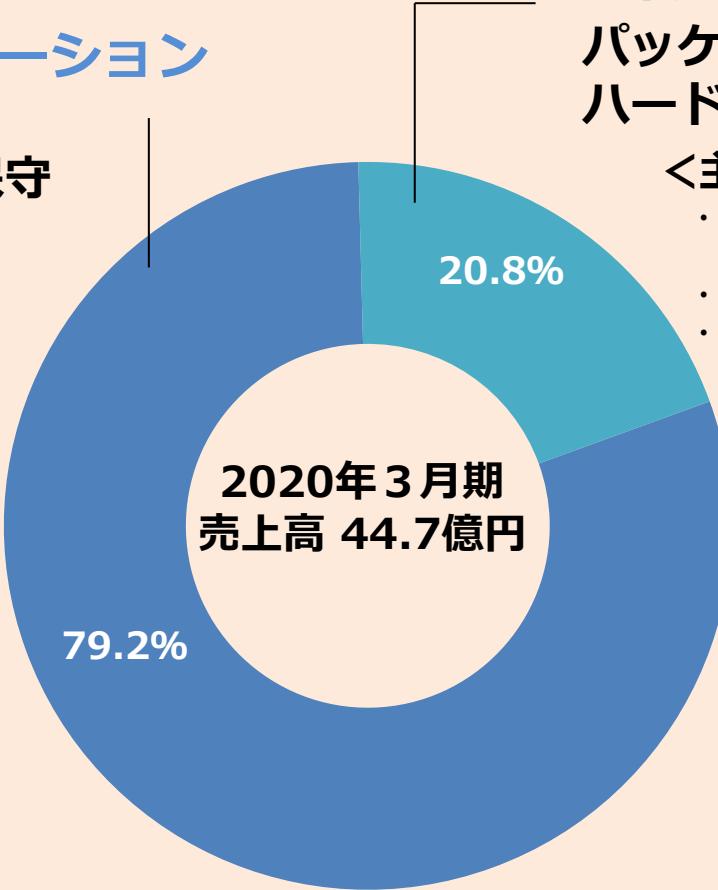
会 社 名	株式会社 S I G
本社所在地	東京都千代田区九段北四丁目2番1号
代表取締役	石川 純生 (いしかわ すみお)
資 本 金	5億383万円
設 立	1991年12月16日
事 業 抱 点	9か所 (本社、クラウドビジネスセンター・仙台オフィス・金沢オフィス 福井オフィス・関西事業所・九州事業所・甲府事業所・名古屋オフィス)
従 業 員 数	413名 (2020年9月30日現在)
事 業 内 容	システム開発事業 インフラ・セキュリティサービス事業

## 官公庁・製造業に強み システム開発から運用保守まで一気通貫体制

システムインテグレーション  
情報システムに関する  
企画・立案・開発・保守

### ＜主な導入事例＞

- ・官公庁、エネルギー分野向け  
システム開発支援
- ・大手通信事業者向け  
システム開発支援  
SIMカード型サービス開発支援
- ・自動車関連システム開発支援
- ・チップマウンター制御システム
- ・金融機関向けアプリ開発
- ・大学向け証明書自動発行機



ITインフラソリューション  
パッケージソフトおよび  
ハードウェア機器の提案・販売

### ＜主な導入事例＞

- ・官公庁向け防災、証券会社向けなど  
システム構築
- ・クラウド環境構築
- ・クラウド/ビッグデータ解析基盤構築

セキュリティサービス  
セキュリティ製品の設計  
構築・運用・保守

### ＜主な導入事例＞

- ・プラットフォーム/Webアプリ  
脆弱性診断サービス
- ・クラウド環境  
セキュリティ診断サービス
- ・メールセキュリティシステム  
環境構築支援

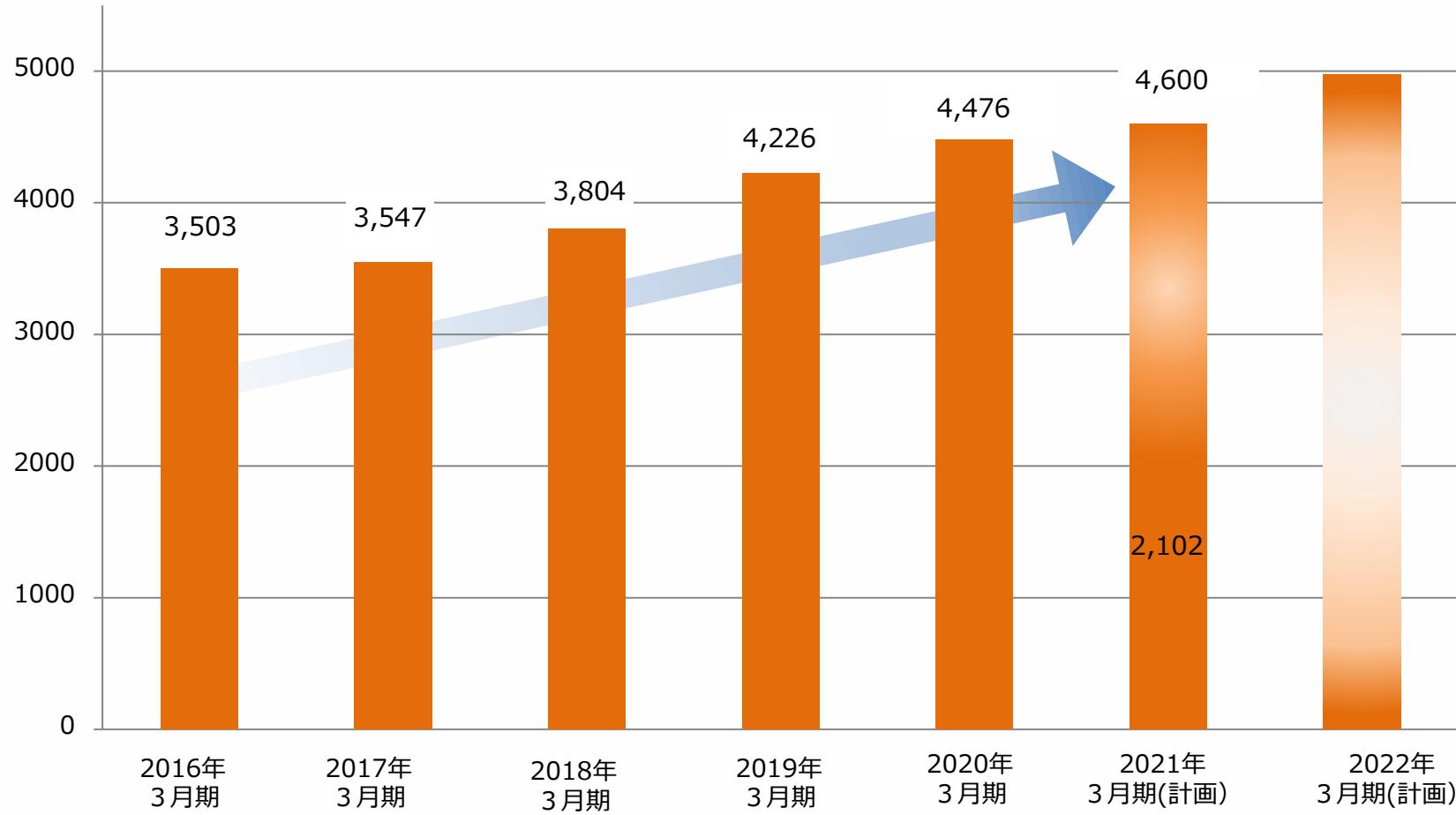
# 業績推移（売上高）

5

## 売上高

安定した成長性

(単位：百万円)

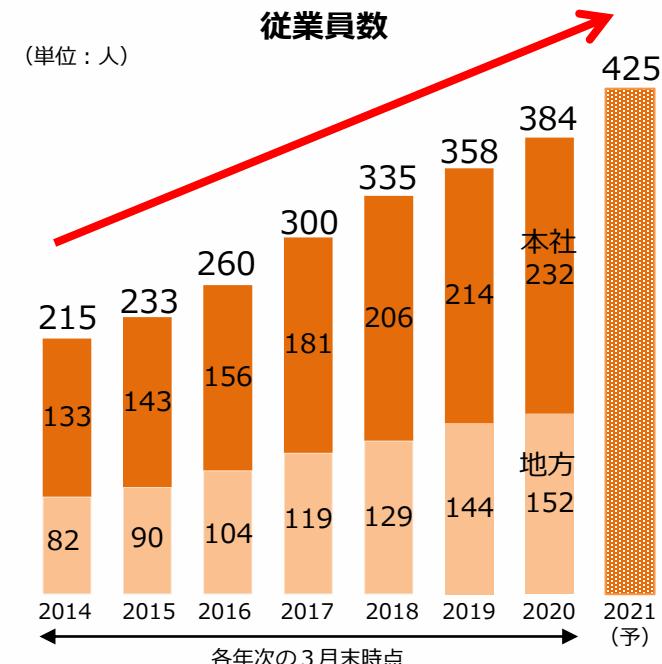
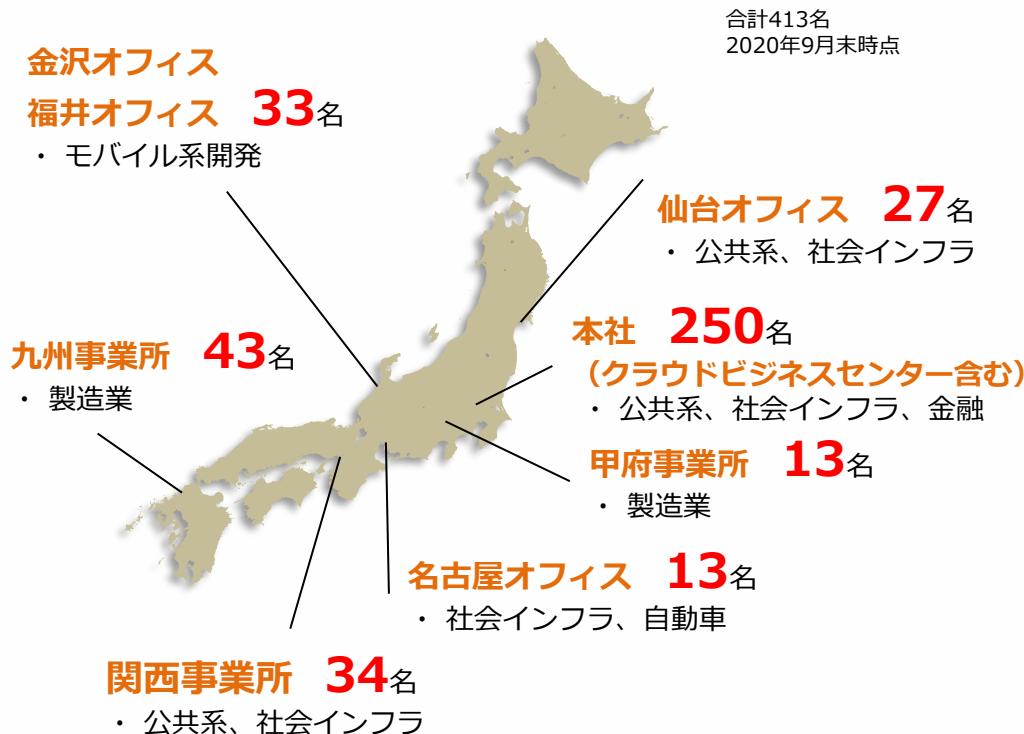


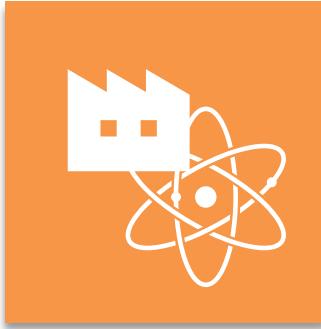
## 地方拠点による人材発掘により質の高いIT人材を確保・育成 深刻化する人手不足に対応

体制強化に伴いオフィススペースの拡充実施

2019年5月 福井オフィス移転

2019年10月 クラウドビジネスセンター開設





## AI・IoT 事業推進

■スマートデバイス  
を活用したAI・IoT  
技術による業務  
効率化事業への注力



## クラウド及び セキュリティ 事業推進

■セキュリティ  
(クラウド・ネットワーク)  
環境設計/構築/  
運用管理  
■脆弱性診断サービス  
の充実



## グローバル採用 人材の活用

■日本国内の地域採用  
に加え、海外人材の  
積極的な採用と活用

株式会社アクロホールディングスとの資本業務提携契約を締結  
第三者割当増資の引受け及び株式取得による持分法適用関連会社化へ



x



両社によるシナジー創出へ

営業力

技術力

情報力

人材力

## 業務提携

- ・ 案件・製品情報、人材情報共有による営業力の強化
- ・ 採用活動や人材教育の効率的・効果的な方法の確立
- ・ 海外高度人材の採用の継続化、事業化
- ・ 相互連携による新たな事業、サービスの開発・展開
- ・ M & A関係の情報共有、協力
- ・ 国内新規拠点展開の共同での推進
- ・ 海外展開の強化

## 資本提携

- ・ アクロHDが実施する第三者割当増資を引受け
- ・ アクロHD既存株主よりアクロHD株式を取得

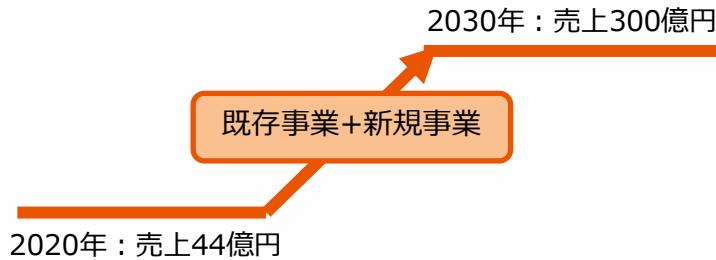
▼  
アクロHDを持分法適用関連会社化



## 株式会社アクロホールディングス 会社概要

名称	株式会社アクロホールディングス
本社	東京都中央区日本橋本町四丁目8番15号
設立	2000年3月21日
代表取締役CEO	小野賀津雄
事業内容	ITソリューションの提供、プロダクトの提供、経営支援
子会社	株式会社アクロネット 株式会社ネオテックス 株式会社エイ・クリエイション 株式会社アクロフロンティア 株式会社アクロスペイラ 等

## 2030年に向けての成長戦略



### ■ 2030年に売上高300億円へ

今、変化を求められているSIer（システムインテグレーター）の役割は、便利なシステムを顧客に提案・販売・構築するだけでなく、顧客事業のビジネスモデルの進化・変革を共通の目標として一緒に働くことです。

この役割を当社でも担い、新規事業として拡大させます。

### ■ 2,000人体制のグローバル企業であるために

10年後、SIGはグループ従業員を現在の5倍、そして海外にも進出しています。そのような規模の組織を運用する上で、多様な価値観と個性を受け入れられるよう透明性の高い経営を行い、ステークホルダーとのエンゲージメントを高めます。

#### 顧客

既存のサービスの拡充と進化、そして新サービスの提供でお客様満足度を高めます。

#### 社員

当社で働く意義と価値の拡大を共に創る仕組みを構築します。

#### 株主・投資家

将来の成果を株主の皆様に還元できるよう、業績報告だけではなく、計画の進捗・課題を説明してまいります。

#### 地域社会

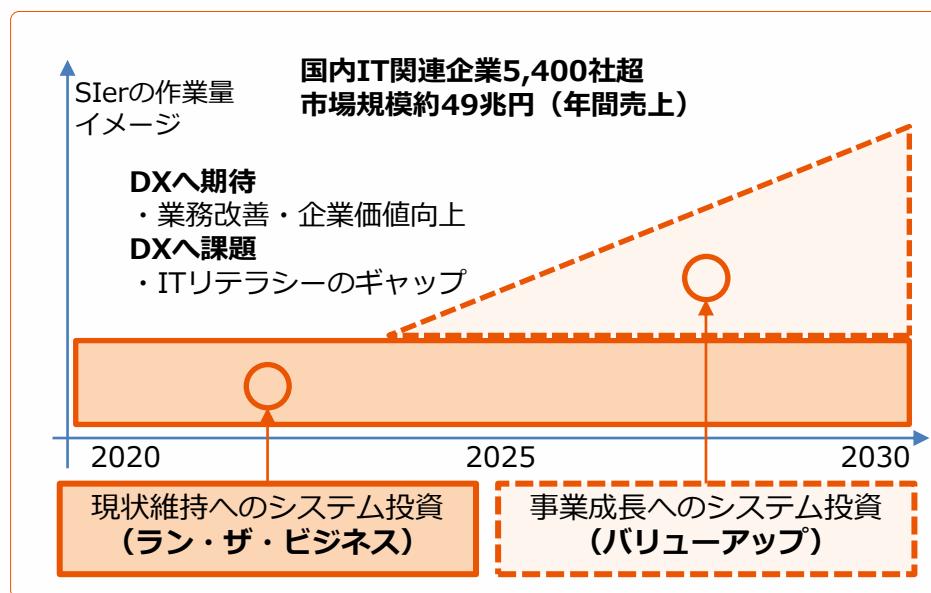
地方との連携で国全体の生産性向上と地域雇用の創出を支援し、社会貢献を続けます。

## 年間49兆円\*市場へSIGの強い個性を訴求

巨大市場に埋もれない個性を持つ

- 既存事業の業務で培ったノウハウと技術を**社内資産**として共有
- 「システムインテグレーション」と「ITインフラソリューション」の人材交流を通した知見の共有
- 既存事業で**SIG文化のコア**を形成

### 今後10年、情報産業市場の動向とSIGのサービス



### 既存事業の優位性を活かす

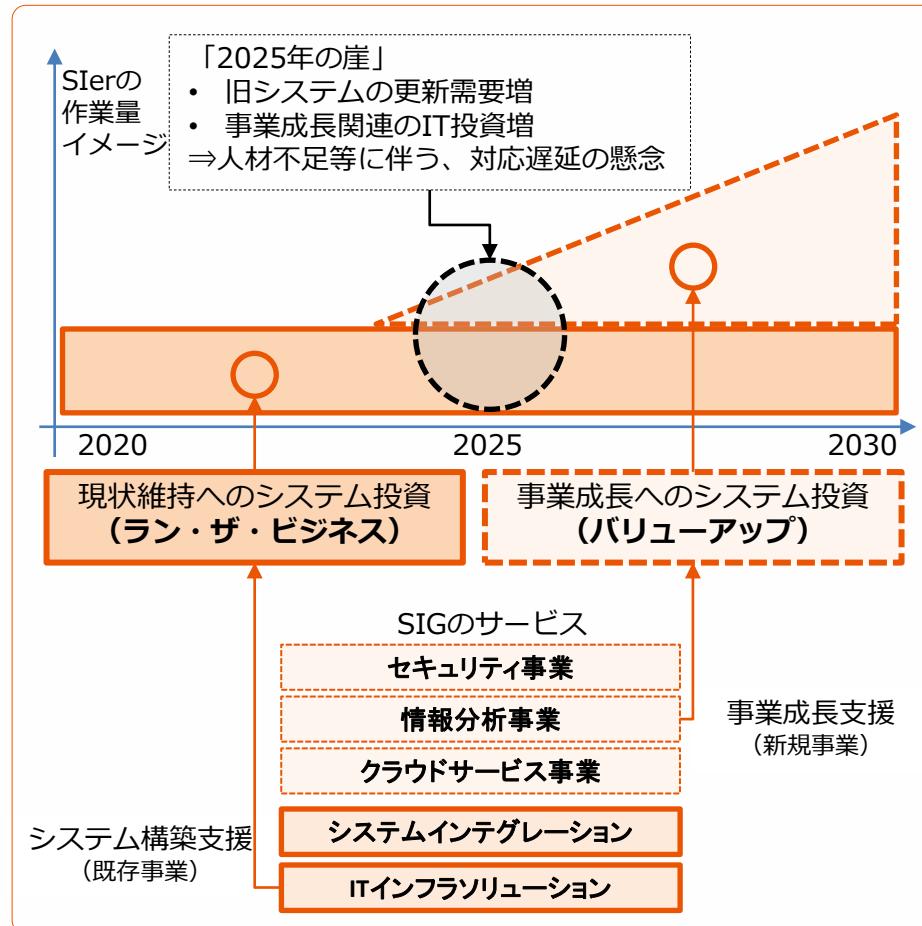
- 受託開発で得られた**幅広い顧客基盤**（公共事業、金融業、小売業、製造業等）で安定した受注
- 各業界の情報インフラと**バリューアップ**に必要な**データセットを把握**
- 新規事業売込みでは、当社**独自のアプローチ**で顧客事業のバリューアップに貢献

### 新しい関係を顧客と築く

- 今後**ITリテラシーのギャップ**はサービスの受領側と提供側で**拡大**
- 幅広い顧客基盤の経験は、今後のアプローチ、開発、運用でSIGにとって優位に働く

## ラン・ザ・ビジネスとバリューアップの両輪で顧客サービスを充実

今後10年、情報産業市場の動向とS I Gのサービス



### ■ 2030年に売上高300億円の意味

「2025年の崖」\*をITシステムのバリューアップすることで、製品・サービスの提供価値の最大化を企図する多くの企業様への支援に注力

IT産業年率成長率 (+ 6 %) \*を超える進化を目指す

### ■ SIG文化の確立と事業範囲の拡張

現在のコアメンバーのスキルとコア技術、その中核となる当社で働く文化・価値観を確立

新規事業として事業成長支援領域（セキュリティ・情報分析・クラウド）へ挑戦

これまでの関係を維持・進化させつつ、新たな顧客と事業展開（アライアンス・M&A）を開拓

### ■ SIGのソリューションを海外へ

システム構築支援に事業成長支援を加えたソリューションの国内地方展開の実績を元に海外へ展開し、持続的成長をグローバルで目指す

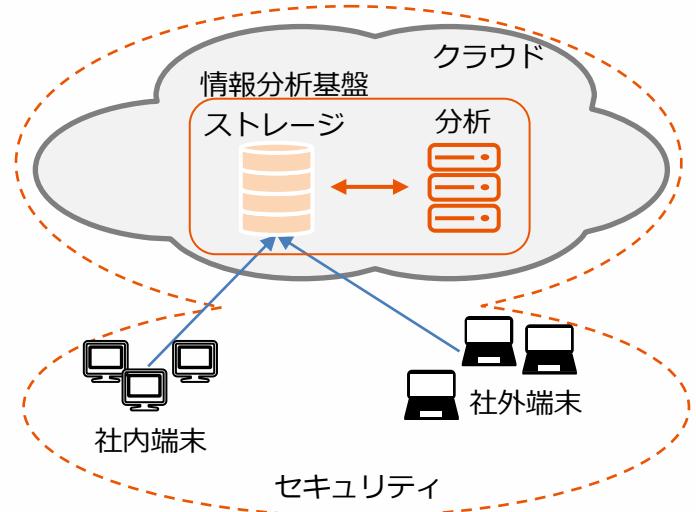
## 情報分析確度を向上させるための情報資産管理・セキュリティ強化

### 今後の動向

- 各社が収集・保有・分析をする情報量は膨大化し、独自性が高まる
- 膨大な情報の分析から導かれる施策が企業価値向上の源泉になる
- 各社のCIO\*が情報資産を最大限活かせる仕組みを模索し、構築する

デジタル庁発足で中央・地方行政のシステムが統合へ向かう中、民間企業のシステムも全体最適へ向けた需要が高まることが想定されます

### 将来のシステムにおける当社の役割



クラウド  
業容・業態を把握し、分析可能な情報を蓄積する仕組みを構築

セキュリティ  
情報セキュリティの3原則\*\*を作業環境を問わず維持できる仕組みを提案・提供

情報集約→情報分析基盤の提供  
将来の施策を検討するためのデータ収集環境構築

# ディスクレーマー

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。さまざまな要因により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

当資料に関するお問い合わせ  
株式会社 S I G  
経営企画部 T E L 03-5213-4580（代表）